

平成21年度

バランスシートの概要

山形県真室川町

平成21年度真室川町のバランスシートの概要

はじめに

これまでの単年度ごとの決算書は、主に歳入と歳出(1年間の収支状況)を表したものであり、過去の積み重ねにより町の財産はどのくらいになったのか、また、そのために借り入れた金額はどのくらいになったのか、というようなことについて表すことができませんでした。

このため、平成12年3月に総務省(旧自治省)から「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会報告書」が発表され、全国の自治体向けにバランスシート作成に関する指針が示され各地方公共団体が一定の基準でバランスシートを作成、公表を行っています。

一般的に、バランスシート(貸借対照表)は、企業の債務弁償能力を示したり、期間損益計算の補助手段とするのに有効とされていますが、地方公共団体の場合は営利活動を目的としていないことから、地方公共団体のバランスシートは、将来とも経済的便益や行政サービスを提供する資産「何がどれくらいあるか」と、その資金調達等のための既存債務「将来の町民が負担する部分がどれくらいあるか」を対照表示したもので、当町の財務実態をわかりやすく説明するツールとして役立つものといえます。

作成にあたって

1.作成手法

平成12年3月に総務省(旧自治省)の「地方公共団体の総合的な財政分析に関する調査研究会」により報告された手法に基づき作成しています。

2.対象会計

総務省が毎年実施している「地方財政状況調査」の対象である普通会計です。病院事業会計や水道事業会計などは含まれません。

3.取得原価主義

固定資産の額を、過去の実際の取得価額で評価するものです。営利活動を目的としない自治体のバランスシートでは、その作成目的に照らし、債務弁償能力の把握に重きをおく時価評価主義ではなく、経営資源等を的確に表示する取得原価主義を採用しています。

4.基礎数値

昭和44年度以降の決算統計の数値を基礎数値とし、その他退職手当給与引当金等については別途算出しています。

5.一年基準

流動・固定の区分は一年基準を採用しています。1年以内に入金又は支払の期限が到来するものを流動資産又は流動負債とし、それ以外のものを固定資産・固定負債とするものです。

6.出納整理期間の取扱

出納整理期間(4月1日から5月31日)における出納については、バランスシートの作成基準日である3月31日までに終了したものととして処理をしています。

7.有形固定資産及び減価償却

有形固定資産は、決算統計の数値を基礎として、昭和44年度以降に支出した金額の合計額を取得価格とみなして表示しています。したがって、昭和43年度以前に取得した有形固定資産は含まれていません。また、土地を除く有形固定資産の減価償却費は、使用費目別の主な用途別に設定した耐用年数に基づき、残存価格を0とする定額法により計算しています。

真室川町のバランスシート

平成21年度末の真室川町のバランスシートは、資産が206億2,836万6千円(対前年度比+0.4%)、負債が73億3,172万4千円(対前年度比△5.3%)、その差し引きである正味資産が132億9,664万2千円(対前年度比+3.8%)となっています。

(1)資産の部の状況

資産は、町民の財産として様々な行政サービスを提供するため、町税や長期借入金(地方債)などを投入し形成されたものであり、基本的に処分できないものです。

資産の内訳は、平成21年度末で、土地や建物など(有形固定資産)が182億1,813万8千円(対前年度比+0.3%)で、資産全体の88.3%を占めており、残りが投資及び出資金、貸付金、基金が15億280万5千円(対前年度比△0.1%)、現金・預金、未収金が9億742万3千円(対前年度比+1.3%)となっています。

土地や建物などの有形固定資産を行政目的別に見ると、小・中学校などの教育費が91億6,243万3千円、構成比50.3%で最も高く、次いで道路、街路などの土木費が40億4,034万6千円、構成比22.2%となっています。

資産が対前年度比+0.3%の微増となった要因については、経済対策等の臨時交付金の影響により普通建設事業費が増加(対前年度比+35.2%)し、平成21年度中に取得した有形固定資産が減価償却費よりも大きかったことが挙げられます。

(2)負債の状況

負債は、資産形成のための調達財源である長期借入金(地方債)など、町民の負担として将来にわたって返済していかなければならないものです。

負債の内訳は、平成21年度末で、地方債(翌年度償還予定額を除く。)が53億6,332万3千円(対前年度比△6.3%)で、負債全体の73.2%を占めており、残りが退職給与引当金12億2,654万2千円(対前年度比+1.6%)、構成比16.7%、地方債翌年度償還予定額7億4,185万9千円(対前年度比△8.6%)、構成比10.1%となっています。

負債全体では対前年度比△5.3%・4億1,024万2千円の減となっていますが、この要因として繰上償還1億821万円を含む、平成21年度における地方債などの償還額の方が、各種事業に係る発行額よりも大きかったことが挙げられます。

(3) 正味資産の部の状況

正味資産は、将来に財政負担を残さない純粋な資産を表しています。

資産から負債を差し引いた正味資産の内訳は、平成21年度末で、土地や建物などを取得した際に国・県から受け入れた補助金が44億3,139万1千円(対前年度比△1.1%)で、正味資産全体の33.3%となっており、残りは町税等の一般財源で88億6,525万1千円(対前年度比+6.4%)、構成比66.7%となっています。

バランスシートでわかること

1. 将来必要となる財政負担(財務バランスシート)

バランスシートから資金化できない既存の社会資本等の有形固定資産を除外したものが「財務バランスシート」と言われるもので、一般的には「将来の財政負担」(負債総額)の額が、「債務償還の財源」(流動資産+投資等)の額を超過します。

この超過額が「既存の社会資本に対して将来必要となる財政負担」を示しており、社会資本による行政サービスの受益・恩恵を受けることとなる後世の町民が将来の町税、地方交付税等によって賄っていくことになるものです。

(B) 債務償還の財源(流動資産+投資等) 24億1,022万8千円 (前年度 23億9,939万2千円)	(A) 将来の財政負担(負債合計) 73億3,172万4千円 (前年度 77億4,196万6千円)
既存の社会資本に対して将来必要となる財政負担 (C) = (A) - (B) = 49億2,149万6千円 (前年度 53億4,257万4千円)	

2. 社会資本形成の世代間負担比率

土地や建物の資産取得の結果を示す有形固定資産の形成に充てられた財源には、これまでの世代(町民)の税金や国・県補助金などで既に負担された財源と、地方債や債務負担行為のように、これからの世代が将来にわたって負担(返済)していかなければならない財源とがあります。

これらの財源の比率をしてみると、これまでの世代で負担した比率は、平成21年度末で66.50%(前年度64.0%)となっており、将来にわたって負担していかなければならない比率は33.5%(前年度36.0%)となります。

$$\text{将来負担比率} = \frac{\text{(地方債+翌年度償還予定額)(61億518万2千円)}}{\text{有形固定資産合計(182億1,813万8千円)}} = \boxed{33.5\%}$$

(前年度 36.0%)

バ ラ ン ス シ ー ト

(平成22年3月31日現在)

山形県最上郡真室川町

(単位：千円)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1. 有形固定資産	1. 固定負債
(1) 総務費 1,218,923	(1) 地方債 5,363,323
(2) 民生費 1,103,188	(2) 債務負担行為
(3) 衛生費 111,757	① 物件の購入等 0
(4) 労働費 1,793	② 債務保証又は損失補償 0
(5) 農林水産業費 2,399,279	債務負担行為計 0
(6) 商工費 95,468	(3) 退職給与引当金 1,226,542
(7) 土木費 4,040,346	固定負債合計 6,589,865
(8) 消防費 64,619	
(9) 教育費 9,162,433	
(10) その他 20,332	
計 18,218,138	
(うち土地 2,796,904)	
有形固定資産合計 18,218,138	2. 流動負債
2. 投資等	(1) 翌年度償還予定額 741,859
(1) 投資及び出資金 270,094	(2) 翌年度繰上充用金 0
(2) 貸付金 570	流動負債合計 741,859
(3) 基金	
① 特定目的基金 446,562	
② 土地開発基金 212,200	
③ 定額運用基金 422,187	
基金計 1,080,949	
(4) 退職手当組合積立金 151,192	
投資等合計 1,502,805	
3. 流動資産	
(1) 現金・預金	[正味資産の部]
① 財政調整基金 499,688	1. 国庫支出金 2,993,827
② 減債基金 177,367	2. 都道府県支出金 1,437,564
③ 歳計現金 172,092	3. 一般財源等 8,865,251
現金・預金計 849,147	
(2) 未収金	
① 地方税 50,586	
② その他 7,690	
未収金計 58,276	
流動資産合計 907,423	正味資産合計 13,296,642
資産合計 20,628,366	負債・正味資産合計 20,628,366

※債務負担行為に係る情報

①物件の購入等に係るもの	0 千円
②債務保証及び損失補償に係るもの	0 千円
③利子補給等に係るもの	328,593 千円

バランスシート項目別増減比較表

(単位:千円、%)

	項 目	平成21年度	平成20年度	増減額	増減率
資産の部	1 有形固定資産	18,218,138	18,155,194	62,944	0.3
	(1) 総務費	1,218,923	1,133,895	85,028	7.5
	(2) 民生費	1,103,188	1,146,955	△ 43,767	△ 3.8
	(3) 衛生費	111,757	122,149	△ 10,392	△ 8.5
	(4) 労働費	1,793	2,340	△ 547	△ 23.4
	(5) 農林水産業費	2,399,279	2,548,411	△ 149,132	△ 5.9
	(6) 商工費	95,468	105,266	△ 9,798	△ 9.3
	(7) 土木費	4,040,346	3,848,647	191,699	5.0
	(8) 消防費	64,619	60,704	3,915	6.4
	(9) 教育費	9,162,433	9,166,272	△ 3,839	△ 0.0
	(10) その他	20,332	20,555	△ 223	△ 1.1
	(うち 土地)	2,796,904	2,758,204	38,700	1.4
	2 投資等	1,502,805	1,503,990	△ 1,185	△ 0.1
	(1) 投資及び出資金	270,094	263,093	7,001	2.7
	(2) 貸付金	570	570	0	0.0
	(3) 基金	1,080,949	1,087,071	△ 6,122	△ 0.6
	(4) 退職手当組合積立金	151,192	153,256	△ 2,064	△ 1.3
3 流動資産	907,423	895,402	12,021	1.3	
(1) 現金・預金	849,147	832,219	16,928	2.0	
(2) 未収金	58,276	63,183	△ 4,907	△ 7.8	
	資 産 合 計	20,628,366	20,554,586	73,780	0.4
負債の部	1 固定負債	6,589,865	6,929,928	△ 340,063	△ 4.9
	(1) 地方債	5,363,323	5,722,792	△ 359,469	△ 6.3
	(2) 債務負担行為	0	0	0	
	(3) 退職給与引当金	1,226,542	1,207,136	19,406	1.6
	2 流動負債	741,859	812,038	△ 70,179	△ 8.6
	(1) 翌年度償還地方債	741,859	812,038	△ 70,179	△ 8.6
	負 債 合 計	7,331,724	7,741,966	△ 410,242	△ 5.3
正味資産 の 部	1 国庫支出金	2,993,827	2,962,211	31,616	1.1
	2 県支出金	1,437,564	1,517,695	△ 80,131	△ 5.3
	3 一般財源等	8,865,251	8,332,714	532,537	6.4
	正 味 資 産 合 計	13,296,642	12,812,620	484,022	3.8
	負債・正味資産合計	20,628,366	20,554,586	73,780	0.4

有形固定資産明細表(21年度)

(単位:千円)

	取得価額 A	減価償却累計額 B	残存価額 A-B
総務費	1,768,539	549,616	1,218,923
庁舎等	402,054	148,504	253,550
その他	1,366,485	401,112	965,373
民生費	1,767,678	664,490	1,103,188
保育所	422,985	231,256	191,729
その他	1,344,693	433,234	911,459
衛生費	266,847	155,090	111,757
清掃費	15,733	7,741	7,992
ごみ処理	669	363	306
し尿処理	0	0	0
その他	15,064	7,378	7,686
環境衛生費	121,527	95,861	25,666
その他	129,587	51,488	78,099
労働費	14,353	12,560	1,793
農林水産業費	7,539,617	5,140,338	2,399,279
造林	558,116	447,888	110,228
林道	1,634,118	1,087,971	546,147
治山	0	0	0
砂防	0	0	0
漁港	0	0	0
農業農村整備	1,757,623	1,492,884	264,739
海岸保全	0	0	0
その他	3,589,760	2,111,595	1,478,165
商工費	415,522	320,054	95,468
国立公園等	0	0	0
観光	105,742	71,657	34,085
その他	309,780	248,397	61,383
土木費	13,709,186	9,668,840	4,040,346
道路	11,359,687	8,787,460	2,572,227
橋りょう	540,459	158,648	381,811
河川	271,412	65,103	206,309
砂防	0	0	0
海岸保全	0	0	0
港湾	0	0	0
都市計画	857,700	360,125	497,575
街路	24,143	22,132	2,011
都市下水路	82,196	54,181	28,015
区画整理	88,833	22,274	66,559
公園	630,190	249,898	380,292
その他	32,338	11,640	20,698
住宅	669,534	287,159	382,375
空港	0	0	0
その他	10,394	10,345	49
消防費	686,587	621,968	64,619
庁舎	0	0	0
その他	686,587	621,968	64,619
教育費	13,978,585	4,816,152	9,162,433
小学校	6,346,147	2,132,207	4,213,940
中学校	2,503,365	1,176,134	1,327,231
高等学校	0	0	0
幼稚園	11,915	462	11,453
特殊学校	0	0	0
大学	0	0	0
各種学校	0	0	0
社会教育	969,986	431,748	538,238
その他	4,147,172	1,075,601	3,071,571
その他	21,447	1,115	20,332
合計	40,168,361	21,950,223	18,218,138

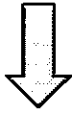
土地明細表

(単位:千円)

	取得価額
道路橋りょう	989,669
街 路	2,611
公営住宅	55,728
小 学 校	104,550
中 学 校	166,878
そ の 他	1,477,468
合 計	2,796,904

【平成21年度の真室川町バランスシート(分析)】

(借方)		(貸方)	
資産	負債	負債	正味資産
206億2,836万6千円	73億3,172万4千円		
将来の世代に引き継ぐ社会資本 ○有形固定資産 182億1,813万8千円	将来の世代の負担となる債務 ○借入金等(町債等) 61億518万2千円 ○退職給与引当金 12億2,654万2千円	借入金 今まで学校、道路等を建設するための財源として町が国等に借入しているお金の残額です。	
債務返済の財源 ○投資等 15億280万5千円 ○流動資産 9億742万3千円		退職給与引当金 町の職員が年度末に全員退職した場合の退職金です。今支払うものではありませんが、将来発生するものとして負債に計上しています。	正味資産 132億9,664万2千円 これまでの世代負担 ○国庫支出金 29億9,382万7千円 ○県支出金 14億3,756万4千円 ○一般財源等 88億6,525万1千円
計 206億2,836万6千円	計 206億2,836万6千円	現金のほか、必要時にすぐに現金化できる基金。町税等納めてもらうお金のうち、まだ納入されていないものです。	今までに学校、道路等を建設するために使ったお金のうち、国や県からの補助金や、地方交付税・税金等の町のお金の総額です。



【住民一人当たりのバランスシート】

総額を家庭になぞらえて住民一人当たりに置き換えてみました。
 (平成22年3月31日現在の人口9,390人)

(単位:千円)

借方	貸方
【有形固定資産】 所有しているマイホームや土地等 1,940千円 (前年度1,901千円)	【固定負債、流動負債】 マイホーム・車等のローン残高 781千円 (前年度811千円)
【投資等】 友人への貸付金や目的が決まっている定期預金など 160千円 (前年度157千円)	【正味資産】 資産形成のために既に支払った親からの援助金や自己資金 1,416千円 (前年度1,341千円)
【流動資産】 現金や普通預金など 97千円 (前年度94千円)	
合計 2,197千円 (前年度2,152千円)	合計 2,197千円 (前年度2,152千円)